

福島第一原子力発電所現地確認報告書

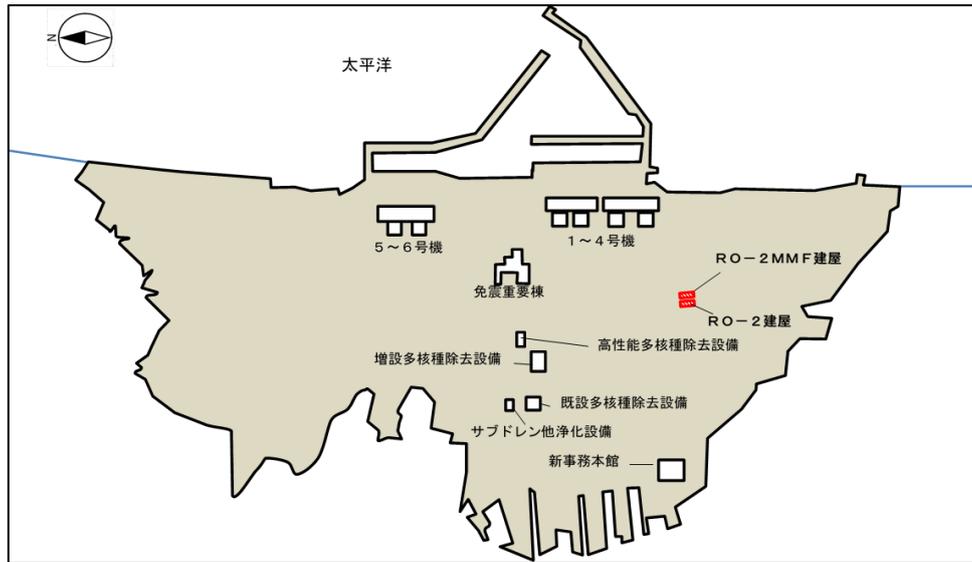
- 1 確認日
令和4年7月14日（木）
- 2 確認箇所
淡水化処理装置（RO-2、RO-2MMF）
- 3 確認項目
淡水化処理装置（RO-2）建屋内の現況

4 確認結果の概要

淡水化装置（RO-2）は、原子炉注水用の淡水確保に資する施設の一つとして設置されたが、廃止に係る原子力規制委員会の認可を受け休止している。本年6月21日に建屋内の堰内に水溜まりが確認され、その後の確認で雨水と判断されていたことから、淡水化処理装置（RO-2）建屋及び淡水化処理装置（RO-2MMF（マルチメディアフィルタ））建屋の状況を確認した。（図1）（写真1）

なお、現在、建屋内滞留水の淡水化処理にあたり、建屋内RO及びRO-3が使用されている。

- ・RO-2建屋内には4基のコンテナがあり、コンテナ内にはそれぞれ、淡水化装置と使用する薬品の入ったプラスチック製の容器が置かれていた。（写真2）
- ・漏えい検出器付近に水溜まりは確認できなかったが、建屋内に複数の隙間が確認され、建屋の北側の堰外には雨水と思われる水溜まりが確認できた。（写真3）
- ・RO-2MMF建屋内には1基のコンテナと3基のノッチタンクがあり、コンテナ内には沈殿物を除去するためのMMFの設備と使用する薬品の入ったプラスチック製の容器が置かれていた。（写真4）
- ・漏えい検出器付近に水溜まりは確認できなかったが、建屋内に複数の隙間が確認され、建屋の東側の堰外には雨水と思われる水溜まりが確認できた。（写真5）
- ・東京電力では、淡水化処理装置（RO-2）を解体するとしている。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
RO-2 建屋周辺の状況



(写真1-2)
RO-2 建屋の外観



(写真1-3)
RO-2 MMF 建屋の外観



(写真 2 - 1)
RO-2 建屋内の状況



(写真 2 - 2)
コンテナ内の設備の状況



(写真 2 - 3)
コンテナ内の薬品の保管状況



(写真 3 - 1)
漏えい検知器の状況



(写真3-2)
建屋の隙間の状況



(写真3-3)
建屋内の水溜まりの状況



(写真4-1)
RO-2MMF 建屋内の状況



(写真4-2)
コンテナ内の設備の状況



(写真4-3)
コンテナ内の薬品の保管状況



(写真5-1)
漏えい検知器の状況



(写真5-2)
建屋の隙間の状況



(写真5-3)
建屋内の水溜まりの状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。